

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

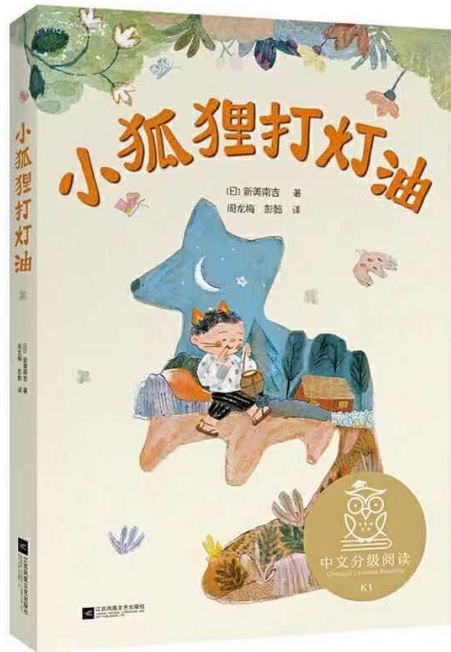
問い合わせ	0569-26-4888 新美南吉記念館 担当 遠山光嗣
-------	------------------------------------

令和3年9月7日提供 (事前情報・事後情報)

名称	南吉の童話集が中国で推薦図書に選ばれました。 ～記念して特設コーナーを設置～
期間	令和3年9月7日(火)～10月31日(日)
場所	新美南吉記念館 図書閲覧室 ※図書閲覧室のみ観覧は無料
趣旨 (目的)	今年6月に中国で発表された推薦図書「中文分級読庫シリーズ」で小学校1年生の部に南吉の童話集『きつねのつかい』が、小学校4年生の部に童話集『手袋を買いに』が選ばれました。 現在、推薦図書を始め、これまでに中国で出版された南吉の絵本や童話集など約100種類を集めた特設コーナーを設けています。
内容	ここ15年程の間に、中国では多くの南吉の絵本や童話集が出版されました。2004年から2018年まで中国の小学校の国語科教科書に南吉の幼年童話「去年の木」が採用されていたこともあり、南吉作品は中国の子どもたちにもよく知られています。 日本の児童書では、出版から1年以内に重版されたり累計1万冊売れたら良いと言われる中、推薦図書に選ばれた2冊の童話集『きつねのつかい』(2020年8月)と『手袋を買いに』(2020年10月)(ともに江蘇鳳凰文芸出版社)は、いずれも出版から約1年で4刷(約2万冊)まで重ねており、それぞれ18,362冊、7,253冊を売り上げています(※)。中国での南吉作品の人気の高さが伺えます。 (※)売上は今年6月末までの数字。選定後さらに販売数を伸ばしているはずです。 2冊が選定された理由は、それぞれの年齢層の児童の認知度や読書力、心理的特徴にあっていて、資質教育の点でも人間性豊かでのぼのとした温もりのある作品が相応しいからだそう。今後、中国国内で大々的に販売され、学校の教育活動や読書活動にも使われます。
担当者 メッセージ	特設コーナー開設中、図書閲覧室で中国語訳された南吉作品のタイトルを当てるクイズを行います。クイズとともに中国の子どもたちが読んでいる南吉の本を見て楽しんで頂ければと思います。
別紙	有(「新美南吉記念館だより」2021年9月号・クイズ用紙)
写真	有

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603





小学校 1 年生の部の推薦図書に選ばれた
 童話集『きつねのつかい』（表題作始め 40 編収録）
 訳 周龍梅 彭懿
 （2020 年 8 月／江蘇鳳凰文芸出版社）

小学校 4 年生の部の推薦図書に選ばれた
 童話集『手袋を買いに』（表題作始め 23 編収録）
 訳 周龍梅 彭懿
 （2020 年 10 月／江蘇鳳凰文芸出版社）



▲ 図書閲覧室の特設コーナー